

令和2年度 学校司書経験者研修会 事後アンケートまとめ

研修日時	令和2年12月16日(水) Aグループ 10:00～12:00	Bグループ 13:30～15:30
	令和2年12月17日(木) Cグループ 10:00～12:00	Dグループ 13:30～15:30
研修講座名	学校司書経験者研修会	
研修内容	「児童生徒の情報活用能力の育成をめざして ～新聞を活用して～」	

今回の研修を振り返って

出席者 計132名 未記入 7名 計 125名

★今回の研修で、特に重要だと感じたことがらのキーワード (多かったもの)

- ・まわしよみ新聞
- ・新聞の信頼性
- ・新聞の網羅性
- ・新聞の一覧性
- ・NIE
- ・情報収集(活用)能力
- ・安心、安全の情報
- ・新聞の開き方を知らない子供たち
- ・他者理解
- ・俳句(季語)
- ・プレゼン力、デザイン力などを養う
- ・SNSとの違い
- ・読み比べる

★研修の感想等

- ・新聞を使った学習というものに興味はあったが、進め方など全くわからないので実践できたことはなかった。今回の新聞作りを通して、自由に表現できることがわかり、とても楽しく取り組めた。いつか学校でも実践できるようにしたい。
- ・少し前に4年生の新聞作りの授業に支援で入ったが、自分で実際に作成するのは初めてだった。他者の意見を取り入れたりしながらみんなで作り上げていく楽しい時間を体験できた。
- ・5年生の新聞が出てくる国語の単元で、図書の時間に紹介したが、今一つ「読みたい！」につなげられなかった。とても楽しい活動を教えていただいたので、ぜひやってみたい。
- ・この2つのワークショップをうまく組み合わせて小学生向けにやってみたいと思う。今後の研修でもワークショップを教えていただきたい。
- ・(できあがった)それぞれのグループの新聞を拝見すると、様々な観点があるなと感じ、おもしろかった。
- ・普段から新聞に親しむ環境作りが大切だと改めて感じた。情報収集能力をはぐくむためにも新聞が必要だと強く思った。
- ・新聞を読む機会のない子供たちにも勉強になるし、グループで楽しく作成できるのではないかと思った。
- ・「新聞を作る」ことでこんなにも多くのメリットがあることがわかった。三好氏の話にとっても引き込まれた。
- ・本校では読み取りの訓練として神戸新聞や読売新聞のNIEワークシートを使っている。読み取る以前の「漢字が読めない」問題も発生しているが、なんとか継続するよう先生方を説得したい。見出し語をつけるワークショップも使えると思った。取組のヒントをたくさんいただいた。
- ・久しぶりのワークショップで、近隣の学校の司書さんたちと意見交換しながら、とてもよいアイデアを聞いて勉強になった。瞬発力、デザイン力、企画力、プレゼン力をつけるのに最良の学習だと思った。
- ・新聞の紙面がすべてとっていいほどコロナの記事で占められていることに改めて気づいた。
- ・オンラインなど今までとスタイルが変わる学校現場に、司書として先生方や子供たちに対してどう貢献できるか常に悩みつつも、その中に新聞活用もありだと感じた。